

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	4171600275
法人名	有限会社 森
事業所名	グループホーム いこいの森
所在地	佐賀県杵島郡白石町大字戸ヶ里1811 (電話) 0954-65-3552

評価機関名	佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	平成21年3月13日	評価確定日	平成21年4月27日

## 【情報提供票より】(平成 21 年 2 月 25 日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	平成 17 年 4 月 3 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	11 人	常勤	9 人, 非常勤 2 人, 常勤換算 8.9 人

### (2) 建物概要

建物構造	コンクリート造り 3階建ての 2 階部分
------	-------------------------

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	24,000 円	その他の経費(月額)	8,500 円	
敷 金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無		
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,050	円

### (4) 利用者の概要( 2月25日現在)

利用者人数	9 名	男性	0 名	女性	9 名
要介護1	0 名	要介護2	7 名		
要介護3	0 名	要介護4	1 名		
要介護5	1 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 88.3 歳	最低	80 歳	最高	100 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	森外科医院 織田病院 久野歯科医院 嬉野温泉病院
---------	--------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは3階建ての建物の2階部分にある。3階部分の認知症対応型デイサービス施設と共に、1階部分には協力医療機関としての医院もあり、健康面はもとより終末期の看取りまでの連携体制ができている。「今のあなたがあなたです」と、今をありのままに受け入れ、現在の力を発揮できるような自立支援が行なわれている。運営推進会議や防災訓練に地域の人達の積極的な協力もあり、家族や地域住民の施設への来訪も多い。町内の5施設でグループホーム連携協議会を立ち上げ、行政からの指導や行政への働きかけにも力を増してきている。また、家族が主体的に運営する家族会も立ち上げるなど、意欲的な取り組みをしている。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	自己評価は全職員で記入して持ち寄り、全職員で作っている。外部評価は結果を全員で検討することにより、問題点を探し改善に向けて取り組んでいる。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	全職員が自己評価票を記入して、全職員で作っている。前回評価との比較がわかるように工夫して、取り組みの進み具合のチェックにも役立っている。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議は行政をはじめ、地区区長、民生委員、町会議員、地区消防団など外部識者も多く、利用者家族にも毎回出席を要請して出席者も多い。現在取り組んでいることを報告すると共に、外部評価についても報告し意見をもらっている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	運営推進会議への家族の参加から始まって、家族が主体的に運営する家族会への発展など、家族と共に運営していくとする姿勢で取り組んでいる。毎月発行の「いこいの森だより」や意見箱の設置などの意思疎通のツールも整備されており、ケアプラン作成にも家族の意見を重視している。施設への家族の来訪も多く、その都度話しあっている。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	自治会へ参加することにより、防災訓練などへの協力も得られるようになった。盆踊りへの参加や文化祭への出品などを通しての地域交流も進んでいる。施設で開くひな祭りの行事には、地区の老人会を招待するなど地域交流にも意欲的である。

## 2. 評価結果（詳細）

（  部分は重点項目です ）

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	住み慣れた地域で、ひとり一人の気持ちを大切に考えた理念である。掲げる理念ではなく、稚拙でもいいから実行できるものを作りたいと、全職員で作上げた理念である。		
	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	与えられた理念ではなく、職員全員で作った理念である。普段からの意識付けのため、入り口や食事場所など目に付くところに掲げられている。職員は、理念に基づいた介助を行なうため、繰り返し研修会を行なっている。		
2. 地域との支えあい					
	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に参加したり、運営推進会議や防災訓練などへ地域住民に参加してもらうなど、地域交流に努めている。事業所が開くひな祭りには地区の老人会を招待したり、地域が催す盆踊りや文化祭へも参加している。自分で作った野菜などを持ってきてくれる地区住民も増えてきている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の意義をよく理解した上で評価の項目を知り、より理解を深めるために、全職員で自己評価をし、それを持ち寄り話し合いでまとめている。自己評価や外部評価の結果は運営推進会議で検討し、改善課題を話し合っている。		
	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	参加メンバーは、行政、地区住民、民生委員、消防団、入居者本人とその家族等で構成され、外部評価の結果を話し合う等してサービスの質の向上に取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者はたびたび町担当者のところへ出向き、指導を仰いだり、事業所の行事にも出席してもらうなど、互い行き来する関係作りに取り組んでいる。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	便りを月に1回発行し、日頃の生活を撮った写真を添え家族へ送付している。家族会が立ち上げられ、家族会を通じた相互の連絡がなされている。入居者の状態に、変化があった場合は電話連絡等で対応している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱が設置されている。日頃から家族の出入りが多く、そのときの会話で要望を知り改善策を話し合っている。家族会の発足により家族の意見が捉えやすくなり、家族との関係も良くなっている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	同じ敷地内にデイサービスや医療施設があるものの、運営は単独で、施設間の職員の異動は無い。離職等による交代の場合でも、自然に振舞い、利用者への影響が少ない配慮がなされている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	運営者は職員の育成の必要性をよく理解し、全職員を計画的に外部研修を受けさせている。研修参加後は、他の職員へ報告会を開き知識の共有に取り組んでいる。日頃の業務の上でも気づいたことがあれば、その場で職員同士で注意しあっている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	町内5つのグループホームでつくる「グループホーム地域連携協議会」を立ち上げ、事業所のサービスや問題点を話し合うなど、それぞれの事業所が抱えている問題を共有する取り組みがなされている。町にも参加してもらい、行政への積極的な働きかけができる関係が作られている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人や家族が馴染めるように、入居前に自宅へ出向き話しをしたり、ホームでの生活を、半日ほど体験してもらうなど、徐々に慣れ、安心しての入居になるよう配慮されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	習字や折り紙などを通じて、本人のできることや得意なことを聞きだしたり、本人に苦労話や得意話をしてもらうことにより、本人のこだわりや喜びをの想いを知り、生活の中で、共に支えあう関係作りに留意している。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	それとなく本人に直接聞いたり、日々の声掛けの中から知るように努めている。本人にとって、どのような生活がふさわしいのか、家族との話し合いの中からも情報を得ている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画については毎月話し合いが持たれていて、医療機関の意見も取り入れている。そのときには家族に参加してもらい、本人の考えに沿った計画ができるよう努めている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	6ヶ月、3ヶ月の定期的な見直し以外にも、毎月の会議で検討し、変化が生じた場合は新たな計画を作り、対応している。家族にも会議に参加してもらい意見を聞いている。参加できない家族には電話で相談している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	状況の変化に応じて、協力医療機関への対応に限らず、かかりつけ医への診療付き添いをはじめリハビリ付き添いなど、柔軟な対応に取り組んでいる。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人や家族の希望の医療機関で受診できるように、基本的には家族による同行受診である。家族の同行ができない場合には職員が付添い、その結果を電話で報告している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	終末期から看取りまでの指針ができており、マニュアルもある。入居時には看取りに関する説明をし、重度化した場合は医療機関を交え、再度話し合いを持ち、意向を確認し合っている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	管理者は、日頃のちょっとした声掛けが入居者の心を傷つけることがあるという事を理解しており、常々、職員へ注意している。個人記録や個人情報に関する書類の取り扱いも徹底されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	その日の流れはあるものの、一人ひとりが自由で、のんびりした時間を過ごしている。職員は、本人のやりたいことを聞き、できるだけ希望に沿った対応をしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	地域の人達が持ち込んでくれた野菜を使い、皮をむいたりきざんだり、それぞれの力量に応じたことを、職員と一緒にやって、食事の準備がなされている。職員も寄り添いながら一緒に食事を楽しんでいる。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりのペースで、いつでも希望の時間に入浴できる。入浴が好きではない人には、体調を確認しながら二人で入るなどして工夫してはいる。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	日常の声掛けの中や、家族との会話の中から本人の生活歴を知り、得意なものの把握に努めている。楽しみごとには唱歌、習字、折り紙なども用意されている。折り紙で作ったお雛様を飾り、地区の老人会との交流も計画している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩は、職員と一緒に付き添い、地域の人達と挨拶を交わしたりしながら日常的に行なっている。全員でお寺やお宮にお参りしたり、さくらの花見も計画されている。近所の店に買い物に出かけたりしている。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	管理者や職員は、鍵を掛けることの弊害をよく理解している。出入口にはチャイムもセンサーも無く、注意深い見守りにより、安心と安全な介助に努めている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回の避難訓練が、「防火・防災計画」に基づいて実施されている。運営推進会議に参加している地区区長、消防団と共に計画が練られ、地区住民の協力があり、実施されてる。実施後の反省会も行なわれている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量は一人ひとり記録されている。管理栄養士でもあるケアマネージャーが、栄養バランスが一目でわかるコマ図を使って職員を指導をしている。水分補給のため、常時お茶が用意されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	明るく開放感のあるリビングがあり、入居者は自室で過ごすよりもリビングで過ごす時間が多く、過ごしやすい気持ちのいい場になっている。管理者は特に「におい」について注意を払い、紙おむつの管理等にも気をつけ、布団のシーツは施設で管理し洗濯している。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	馴染んだ家具がもちこまれていて、ゆったりとした雰囲気過ごせる居室となっている。		